「POP」とは、“Point of purchase advertising”の略で、商品の魅力を簡潔に伝える広告のことです。街の書店に足を運ぶと、話題の本の魅力を伝える手作りのPOPが飾られていることがあります。そのPOPが気になって、ついつい本を買ってしまったという人も少なくないでしょう。

今回、書評部門では、そんな「文芸書の魅力を伝えるPOP」を広く募集します。下記の要領にしたがって、この1年間で出会った文芸書の中から、あなたがお薦めしたい一冊の魅力を表現してください。

①POPの対象となる本

2017年1月1日以降に刊行された文芸書（小説・詩歌・エッセイ等）の中から、あなたが最もお薦めしたい一冊を選んでください。

②応募について

　応募条件

「POP１枚につき文芸書1冊」とし、「応募者１名につきPOP１作品」を応募することができます。

③POPを構成する要素

POPには①「ことば」の要素と、②「絵」の要素の二つを入れてください。

　①「ことば」の要素には、「著者名」「書名」「書誌情報（受賞歴など）」「自作のキャッチフレーズ」「自作の内容紹介」などを入れてください。なお「キャッチフレーズ」と「内容紹介」について、帯文・Webサイトからのコピペは不可とします。

②「絵」の要素には、「作品の世界観を視覚的に表現した装飾」を入れてください。ただし、取りあげた本の書影をそのまま用いることは不可とします。切り絵を用いたり、スパンコールや布を貼り付けるなどの装飾を施しても構いませんが、応募（郵送）の際に壊れないように気をつけてください（POPの破損に関して実行委員会では責任を負えません）。

④POPの大きさ・素材

　A５版（148mm×210mm）の紙を台紙とします。縦長・横長、どちらでも構いません。また厚紙や段ボールなど、厚みのある紙を使用しても構いませんが、紙以外の素材（金属・プラスチック・木材など）を台紙に用いることは不可とします。

※台紙の裏に鉛筆で学校名、学年、氏名を明記してください。

　簡単な「仕掛け」（“紙を引くと文字が動く”など）を施すことは構いませんが、台紙を含めて厚みが５mm以内に収まるようにしてください。